

速やかに体内に吸収され、
効果を発揮する。



効きははじめが違う

スイッチOTC成分配合 ベポタスチンベシル酸塩 20mg(1日量)

タリオン®AR

アレルギー専用鼻炎薬 第2類医薬品

花粉症患者のニーズから生まれた鼻炎薬

花粉症患者が鼻炎薬に求めるものは？

第1位は「効果の早さ」

何よりも求められているのは、「効果の早さ」であることがわかりました。花粉症患者の多くは、鼻の不快感をより早く解消したいと願っています。

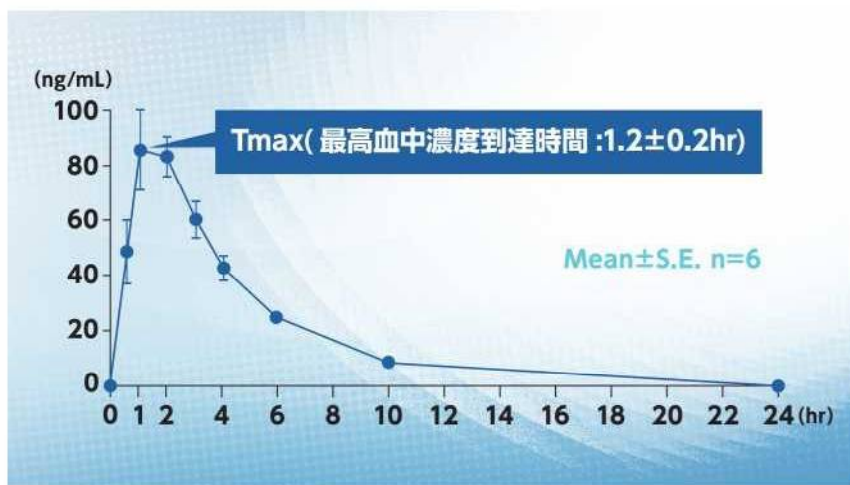
花粉症・花粉アレルギーの薬で重視することは？



調査委託先：株式会社 H.M. マーケティングリサーチ

タリオンARの特長

1 速やかに体内に吸収され効果を発揮します。



(試験概要) 対象:健康成人男性6名方法:ベポタスチンベシル酸塩10mg(普通錠)を単回投与し、投与後24時間までの血中ベポタスチン濃度の推移を検討した。
副作用:試験の全期間において重大な副作用は発生しなかった。
出典:承認申請時添付資料

タリオンARは血中濃度がピークになるまでの時間Tmaxが1.2時間と速く、花粉やハウスダストなどによるくしゃみ、鼻みず、鼻づまりに、すみやかに効果を発揮します。

2 くしゃみ、鼻水、しつこい鼻づまり

アレルギー初期に起こるくしゃみ、鼻水、鼻づまり



アレルギー性鼻炎では異なる症状が混在します。タリオンARはアレルギー反応にも高い効果が得られます。

その他のポイント

●抗コリン作用が起こりにくく、口渇、便秘、排尿障害といった副作用が現

速やかに吸収されるから、タリオンAR

タリオン[®]AR

医療用と同成分・同量配合

タリオンARは、
ペボタスチンベシル酸塩20mg(1日量)を
配合した、アレルギー専用鼻炎薬です。



くはもちろん、
まりにも効ききます。



中枢抑制作用が少なく
眠くなりにくい。



るメカニズムによって生じる
は即時相反応はもちろん遅発相



タリオンARは脳に入りにくいので、
集中力・判断力・作業能率の低下が起こりにくく、眠くなりにくい



鼻でのヒスタミンの作用を抑制し、くしゃみ・鼻水・鼻づまりを改善

タリオンARは非鎮静性第2世代抗ヒスタミン剤に分類されます。
脳内移行性が低いため眠気が少なく、インペアードパフォーマンスを引き起こしにくいといわれています。

見れにくい ● 朝夕1錠ずつの服用で1日中効果が持続 ● 食事に関係なくいつでも服用できる

タリオン AR は、効きははじめが違う。

アリオン[®]AR 商品情報

品名	容量/包装形態	個装サイズ 幅×高さ×奥行(mm)	中箱	梱包	メーカー希望 小売価格(税抜き)	JANコード	ITFコード
アリオンAR <small>第2類医薬品</small>	10錠/PTPシート	135×70×23	10	100	1,280円	4 987128 222117	149 87128 22211 4
	30錠/PTPシート	135×70×28	10	100	2,400円	4 987128 309351	149 87128 30935 8
	60錠/PTPシート	135×70×33	10	80	4,200円	4 987128 184422	149 87128 18442 9

成分(1日量:2錠中)

ペボタスチンペシル酸塩・・・20mg 添加物:ステアリン酸Mg、セルロース、タルク、ヒプロメロース、マクロゴール、D-マンニトール

効能

花粉、ハウスダスト(室内塵)などによる次のような鼻のアレルギー症状の緩和:くしゃみ、鼻みず、鼻づまり

用法・用量

成人(15才以上)1回1錠を1日2回、朝夕に服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1錠	1日2回 朝夕
15才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)花粉によるアレルギー症状に対して服用する場合は、花粉飛散予測日から、又は、症状が出始めたなら早めに服用を始めると効果的です。
- (3)継続して服用することで効果が得られます。
- (4)1週間服用しても症状の改善が見られない場合又は症状の改善が見られても2週間を超えて服用する場合は、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- (5)錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミを破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)15才未満の小児。(3)次の診断を受けた人。腎臓病
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください。
他のアレルギー用薬(鼻炎用内服薬、皮膚疾患用薬を含む)、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等
(かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、催眠鎮静薬等)
3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。(眠気等があらわれることがあります。)
4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
5. 服用前後は飲酒しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1)医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)アレルギーによる症状か、他の原因による症状かはっきりしない人。
(6)気管支ぜんそく、アトピー性皮膚炎等の他のアレルギー疾患の診断を受けたことがある人。
3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
口のかわき、眠気、便秘、下痢

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹、はれ、じんましん
消化器	吐き気・嘔吐、胃痛、胃部不快感、舌炎、腹痛
精神神経系	倦怠感、頭痛、頭重感、めまい
泌尿器	血尿、尿量減少、排尿困難
その他	月経異常、むくみ、動悸、息苦しい、しびれ、味覚異常

お問い合わせ先

田辺三菱製薬「くすり相談センター」

0120-54-7080

受付時間:弊社営業日の9:00~17:30



製造販売元
田辺三菱製薬株式会社
 大阪市中央区道修町3-2-10

TONJ-N-003A ('24.12.YK)